

第 11 回 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会 議事要旨

1. 会議名称 第 11 回 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会
2. 日 時 平成 31 年 2 月 4 日 (月) 13 : 00 ~ 13 : 50
3. 場 所 名古屋栄ビルディング貸会議室 12 階 大会議室
4. 議 題
 - (1) 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会構成員の変更について
 - (2) 災害廃棄物対策関連の主な国の動きについて
 - (3) 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画第二版の見直し (案) について
 - (4) 平成 31 年度 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会等の開催予定について
5. 出席者
別紙参照
6. 配布資料
 - 資料 1 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会設置要綱 (改正案)
 - 資料 2 災害廃棄物対策関連の主な国の動きについて
 - 資料 3 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画第二版の見直し (案)
 - 資料 4 平成 31 年度 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会等開催予定

7. 議事内容

(1) 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会構成員の変更について

事務局（中部地方環境事務所） 資料1について説明を行った。

（質疑等） （異議なし）

事務局（中部地方環境事務所） 原案の通り改正する。組織名や役職名等の変更があれば、適宜、事務局までお知らせいただきたい。

(2) 災害廃棄物対策関連の主な国の動きについて

事務局（中部地方環境事務所） 資料2について説明を行った。

（質疑等） 特になし

(3) 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画第二版の見直し（案）について

事務局（PCKK） 資料3について説明を行った。

（質疑等）

三重県 計画の見直しに特に意見はないが、運用を目指していかなければならない。先般の岐阜県の被災で、この実施計画にどのような課題があったのか検証していくべき。被災状況をどのように情報共有・把握したのか等、来年度以降、振り返りを行っていただければと思う。

事務局（中部地方環境事務所） 来年度以降、振り返りの検証を行っていききたい。

名古屋大学 内容はこれでよいかもしれないが、フォーマットが非常にわかりにくいいため、次年度以降の検討項目として欲しい。例えば、資料3の17ページの（1）で1ページ、（2）で1ページという構成にすれば、更新もしやすいのではないか。また、20ページ以降は主語別にまとめて、誰がどのような手順で何をすればよいのかをチェックできる形式の方がわかりやすいのではないか。計画としては今回のものでよいが、今後、実務的に使えるレベルのもの、フォーマットにも知恵を出してもらえればと思う。

事務局（中部地方環境事務所） 昨年、主体別の手順をまとめた主体別広域連携計画を作成している。また、被災県・支援県それぞれで、場合に応じてどう動けばよいかの手順のフローについても示しているが、それを肉付けするイメージでよいか。

名古屋大学 フォーマットについても、自由に意見を言える場があった方がよいのではないか。

事務局（中部地方環境事務所） 次年度の検討項目としたい。

事務局（中部地方環境事務所） その他、特に意見等無ければ、お示ししたとおり、平成 31 年 2 月 4 日付で第二版一部修正としたい。今回は、第二版一部修正という形であるが、計画の大幅な変更等がある場合は、第三版としていきたい。

（質疑等） （異議なし）

事務局（中部地方環境事務所） お示しした案で第二版一部修正とする。

（４）平成 31 年度 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会等開催予定について

事務局（中部地方環境事務所） 資料 4 について説明を行った。

（質疑等） 特になし

以上